



新型コロナウイルス感染防止対策について

学校再開にあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため当面の間以下のような取組を行います。

1 児童への指導

「ひとりひとりの心がけ」により、感染リスクは大きく下げることができます。児童一人一人が感染リスクを下げ、学校全体としてのリスクが下がるよう以下のことを学年に応じて指導します。

- (1) 小まめに手洗いをする
(登校後、休み時間や掃除の前後、図書室などの特別教室に行く前後、共有物を触る前後など)
- (2) マスクを常時着用する
- (3) 先生や友達との間に距離を取り、ハイタッチや握手などの接触をしったりしない。
- (4) 人が密集している場所ではしゃべらない。素早く移動を行う。
- (5) 休み時間は、天気が良ければ外で遊ぶ。体の接触がない遊び方にする。雨の日は、静かに教室で読書する。
- (6) 必要十分な水分を持参し、しっかりと水分補給を行う。



新型コロナウイルスの流行に伴う差別・偏見をシャットアウト!

新型コロナウイルスの流行に伴い、様々な差別や偏見が社会問題化しています。学校では、3つの顔(「病气」「不安」「差別」)を持つ新型コロナウイルスについて、差別や偏見を許さない児童の育成を目指し、以下の内容で指導を行いました。

- ① コロナウイルス対策に限らず、周りの人や頑張っている人を大切にしよう。
→自分と立場の異なる人に対して、攻撃ではなく応援できるようにしよう。
- ② 体調の悪い人のことは、どんな時も心配し、労ろう。
- ③ 自分にはできない大変な仕事をしている人たち(医療関係者や運送関係者など)には、感謝の気持ちを持とう。
- ④ 「この人は間違っている」と思ったときは、一度、頭の中でその人の気持ちになってみよう。
→自分と行動の異なる人を、闇雲に非難したり責めたりしないようにしよう。
- ⑤ 「怖い」「どうしよう」と思うようなことを聞いたときは、慌てないで①~④を思い出そう。そして、本当かどうか調べたり、どうすれば怖いことが起きないか、考えたりしよう。

2 学校環境の整備

- (1) 3密(密閉・密接・密集)を避ける取組
 - ① 教室は机の距離を、子どもの頭の間隔が最低1mは取れるように並べます。
 - ② 教室や廊下の窓を常時開放します。エアコン使用時も出入り口、廊下側の窓は開けておきます。
 - ③ 下校時の集合場所を運動場に変更します。保護者の方も、運動場東側でお待ちください。
 - ④ 教室の入口・出口を分け、対面することを避けます。
 - ⑤ トイレには待機線をひきます。
 - ⑥ 廊下には中央線を引き、対面することを避けます。
 - ⑦ 図書室の自由開放を中止し、教職員が引率して利用することとします。その際、入室前後の手洗いを徹底します。
 - ⑧ スクールバスは乗車中は安全配慮を行った上で窓を開けます。また、座席の間隔を取って座ります。よく手で触る部分は毎日消毒を行います。
- (2) 消毒の取組
 - ① 図書室などの特別教室を含め、教室のドアやロッカー、廊下の手すりや窓のクレセントなど多くの子どもが手に触れる場所の消毒を1日1回は行います。
 - ② 授業などで子どもたちが共有した器具は、使用後に消毒します。



3 児童の健康について

- (1) 毎朝健康観察カードを使って、お子様の健康観察を実施します。ご家庭で健康観察をし、毎朝忘れず提出してください。
- (2) 発熱や咳などの風邪のような症状がみられる場合は、出席停止とさせていただきます。
- (3) 児童が体調不良を訴えた場合、発熱の有無にかかわらず早退していただきます。



4 学習活動について

令和2年度に計画している学習内容は全て実施する予定ですが、感染拡大防止の観点からリスクの高い学習活動は行いません。また、昨年度の臨時休業により実施できなかった学習内容は、6月前半を目途に実施します。

- (1) 鉄棒やマットなど、固定施設を使用する学習は、当面見合わせます。
- (2) ボール運動は、間隔を取って行います。体が接触するようなゲーム形式の学習については当面見合わせます。
- (3) 家庭科の調理実習、リコーダー、鍵盤ハーモニカの学習は当面見合わせます。
- (4) 歌唱や音読、英語における発音練習については、他者に伝えることを目的とせず、自分が確認することを目的とした声量で行います。
- (5) 低学年の水遊び、中・高学年の水泳運動は実施しません。



5 給食の時間 <給食に係る持ち物>給食袋・ナプキン・マスクを入れる袋

- (1) 給食の配膳は、教師が行います。
- (2) 配膳中、児童は、マスクを着用したまま自分席で静かに待ちます。
- (3) 給食の量の調整は、「いただきます」をする前に教師が行います。
- (4) 「いただきます」をするまでは、マスクを着用しておきます。その際、外したマスクを家庭で準備していただいた袋の中に入れます。
- (5) 喫食中は、机を前に向けたまま、話をせずに食事をするよう指導します。
- (6) 飛沫感染の防止のため、歯みがきを行いません。下校後に各家庭で行ってください。

6 掃除の時間

- (1) 異年齢グループでの清掃活動は当面の間行わず、学級ごとに清掃を行います。
- (2) 清掃活動の前後は、手洗いを行います。
- (3) 清掃に使った道具は、使用後に消毒を行います。

7 感染予防に係る児童の持ち物について

- (1) 健康観察カード
- (2) マスク(着用して登校する)
- (3) 予備のマスク(1枚)
- (4) マスクを外した時に入れる袋
- (5) ハンカチ・ティッシュ
- (6) 必要十分な量の水分

新型コロナウイルス感染症による生活の変化にあたっては、子ども達も大人も不安に感じることもあるかと思います。

そんなときは、担任やスクールカウンセラーとの教育相談などをご利用ください。詳細は、本日配付の案内をご覧ください。

次回の相談日 6月8日(月)午後